

令和 5 年度 市民参加と協働のまちづくりの推進 にかかる取組結果について

1 積極的な「話し合い」の場づくり（市民参加の機会の提供など）

(1) 市民懇談会 【令和 5 年度：0 件】

令和 5 年度は実施なし

(2) もりやま未来ミーティング 【令和 5 年度：2 件】

ア 「あなたの一票が未来を創る～行こうよ選挙、語ろう未来！～」・・・別紙 1

＜日 時＞ 令和 6 年 1 月 13 日（土）午後 1 時 30 分から午後 4 時 30 分まで

＜場 所＞ 守山市役所 2 階 防災会議室 A・B

＜担当課＞ 選挙管理委員会

＜目 的＞ 近年、選挙における投票率が右肩下がりで推移しているなかで、投票率を上げるためには、特に低調となっている 30 歳代までの投票率の向上が求められることから、若年層の意見を聴取すべく実施するもの。

＜参加者＞ 全 36 名

うち、参加者 24 名

ファシリテーター 12 名（龍大 5 名、市民 2 名、職員 5 名）

イ 「あなたが描く理想の将来像を実現するために今できること

～やりたいことをあきらめないために～」・・・別紙 2

＜日 時＞ 令和 6 年 2 月 25 日（日）午後 1 時 30 分から午後 4 時 30 分まで

＜場 所＞ 守山市役所 1 階 多目的ホール

＜担当課＞ こども政策課

＜目 的＞ 「こども基本法」の施行により、こどもや若者、養育者等の意見を聴取し、実効性のある計画を策定することが明記された。

本市においては、「こども基本法」に記される市町村こども計画（守山市子ども・子育て応援プラン）を策定する予定のため、意見聴取の一環として実施。

＜参加者＞ 全 46 名

うち、参加者 34 名

ファシリテーター 12 名（龍大 3 名、市民 4 名、職員 5 名）

(3) 学区市民懇談会（わがまちミーティング）・・・別紙 3

＜テーマ＞ 「いま、求められる地域のつながりってなんだろう？

～一人一人が地域で幸せに暮らすために必要なこと～」

＜日 時＞ 令和 6 年 2 月 11 日（日）午後 1 時 30 分から午後 4 時 30 分まで

＜場 所＞ 生涯学習・教育支援センター（エルセンター）

〈担当課〉 守山会館

〈目 的〉 まちづくりの担い手づくり、「新たなまちへの関心を生み出す場」
の提供

〈参加者〉 全 38 名

うち、参加者 20 名、学区プロジェクト委員 7 名

ファシリテーター 9 名（龍大 8 名、市民 1 名）

傍聴者 2 名

(4) パブリックコメントについて ・ ・ ・ **別紙 4**

ア 実施

	件名および担当課	募集期間	提出者数	意見数
1	環境保全と活性化を 両輪とした道の駅構想 【企画政策課】	R5. 7. 19～ R5. 8. 7	13 名 (団体 1 含む)	42 件
2	第 3 期守山市教育行政大綱 【教育総務課】	R5. 10. 1～ R5. 10. 15	1 名	2 件
3	第 3 次守山市環境基本計画 【環境政策課】	R6. 1. 15～ R6. 2. 2	10 名 (集約前 17 名)	17 件 (同 8 件)
4	守山市地域公共交通計画 【都市計画・交通政策課】		7 名	19 件
5	第 9 期守山市高齢者福祉計画・ 守山市介護保険事業計画 【長寿政策課・介護保険課】		6 名	10 件
6	もりやま障害福祉プラン 2024 【障害福祉課】		4 名	38 件
7	第 3 次健康もりやま 21 【すこやか生活課】		3 名	3 件

※「3. 第 3 次守山市環境基本計画」について、担当課において同一意見および市外
在住者からの意見を整理・集約。

イ その他

「第 3 次健康もりやま 21」において、公開資料を補足するために説明動画を作成
し、市公式 Youtube チャンネルで公開したところ、意見募集期間中（1/15～2/2）に
延べ 146 名の方々が視聴された。

年 代	女 性	男 性	合 計
18～24 歳	27 名	0 名	27 名
25～34 歳	40 名	35 名	75 名
35～44 歳	22 名	0 名	22 名
45～54 歳	15 名	7 名	22 名
合 計	104 名	42 名	146 名

※視聴者の男女別年代別内訳は、市公式アカウントからの推計

2 協働のまちづくりの推進（市民活動支援の継続）

(1) 市民提案型まちづくり助成事業 ・ ・ ・ 別紙 5

ア チャレンジ応援事業【上限 3 万円、助成率 10/10】

第一次募集（4 月 17 日～5 月 19 日、採択 3 団体、交付決定額 90,000 円）

第二次募集（5 月 22 日～7 月 21 日、採択 2 団体、交付決定額 60,000 円）

第三次募集（7 月 24 日～9 月 22 日、採択 2 団体、交付決定額 60,000 円）

第四次募集（9 月 25 日～11 月 17 日、申請 1 団体、交付決定額 30,000 円）

合計：採択団体 8 団体、交付決定額 240,000 円（確定額 240,000 円）

イ 地域貢献事業【上限 15 万円、助成率 10/10】

・公開プレゼンテーション：令和 5 年 6 月 11 日（日）

・申請団体：9 団体

・採択団体：8 団体（1 団体辞退）

・交付決定額：1,194,400 円（確定額 1,011,100 円）

ウ 自立事業化前提型事業【上限 50 万円、助成率 10/10】

・公開プレゼンテーション：令和 5 年 6 月 11 日（日）

・申請団体：1 団体

・採択団体：1 団体

・交付決定額：500,000 円（確定額 500,000 円）

(2) 豊かな市民活動のまち応援事業（企画政策課所管）

	団体名等	活動目的	R 5 実績
令和 4 年度認定団体			
1	子育て助け合い ワーカーズたすき星	誰もが暮らしやすい地域社会づくりの一環として、小さな子どもを持つ親が、笑顔で生活できるように、子育ての悩みや不安感を緩和し、子どもの健やかな育ちを支援する。	749,300 円 (52 件)
2	認定 NPO 法人 びわこ豊穰の郷	ゲンジボタルが乱舞する故郷、琵琶湖とシジミに親しむ湖辺の再現を目指す。	1,511,600 円 (89 件)
3	オムスビの会	誰も取り残さない社会を目指し、託児やプレ保育教室、子育てイベント、親子食堂を通して、子どもたちの非認知能力を育み、ママと子どもが主役になれる拠点をつくる。	95,100 円 (8 件)
令和 5 年度認定団体			
1	赤野井歴史の会	赤野井の歴史を研究し、その研究結果を守山市民や地元の人に伝えることを通して、	—

		魅力あるまち・地域づくりの一助とする。	
2	なかよしマルシェ	市内で親子体験型マルシェを開催するなど、街を元気にみんなが笑顔になれるイベントを企画する。	—
3	一般社団法人 フードバンクびわ湖	食品ロスの活用および社会のセーフティネット構築、地域の絆づくりを目的に、ひとり親家庭・困窮者への支援、子ども食堂の運営・サポートを行う。	—

(3) 「市民参加と協働のまちづくりフォーラム」の開催

ア 第1回：「活力ある地域社会を目指して～持続可能な地域活動～」

〈日 時〉 令和5年5月27日(土) 午後1時30分から午後3時30分まで

〈会 場〉 守山市民ホール 2階 学習室1

〈内 容〉 第1部 講演「生涯学習とまちづくり」

神部 純一 氏（滋賀大学教育学部教授）

第2部 活動・取組報告

「ワーカーズコレクティブたすき星」、「なかよしマルシェ」

〈参加数〉 49名

〈その他〉 社会教育・文化振興課の「まちづくりリーダー研修会」と合同開催

イ 第2回：「次世代につなげる、守山の未来」

〈日 時〉 令和5年11月18日(土) 午前10時から正午まで

令和5年11月19日(日) 午前10時から午前10時40分まで

〈会 場〉 市民交流センター 多目的ホール

〈内 容〉 第1部 講演（11月18日）

「団体活動の楽しみ方～活動を続けて、一緒に成長しよう～」

田口 真太郎 氏（成安造形大学 研究員）

第2部 活動・取組報告（11月19日）

令和5年度市民提案型まちづくり支援事業採択団体の活動発表

・「おうみ子ども・若者未来のタネプロジェクト」

学校に行きづらい子どもたちのための育ちと学びのサポートブックの作成および普及を行っている団体。県内で未作成であった湖南地区版の冊子を今年度の助成金で作成された。

・「Bochibochisloth」

感触遊びや造形遊びなど子どもの五感を刺激し、親子で楽しむことができるアート活動を展開。守山市内を中心に月1～2回程度ワークショップを開催している。

〈その他〉 市民活動フェスタ内で実施

(4) ファシリテーター養成講座

ア 職員向けファシリテーター養成講座

〈日 時〉 令和 5 年 12 月 26 日（金）
 〈場 所〉 守山市民交流センター サロンルーム
 〈講 師〉 谷口 知弘 氏（福知山公立大学 地域経営学部 教授）
 〈受講者数〉 35 名（午前の部 13 名、午後の部 22 名）

イ 市民向けファシリテーター養成講座 基礎編

〈日 時〉 令和 6 年 1 月 27 日（土）午前 9 時から正午まで
 〈場 所〉 守山市民交流センター サロンルーム
 〈講 師〉 谷口 知弘 氏（福知山公立大学 地域経営学部 教授）
 〈受講者数〉 11 名

ウ ファシリテーター養成講座 オンライン編（市民・職員合同）

〈日 時〉 令和 6 年 2 月 9 日（金）午後 1 時 30 分から午後 3 時 30 分まで
 〈場 所〉 職場、自宅等
 〈講 師〉 西川 実佐子氏
 （認定特定非営利活動法人しが N P O センター 事務局長）
 〈受講者数〉 19 名（職員 13 名、市民 6 名）

(5) 市民活動情報の集約・発信について

ア 市民活動手引書「もり・まっち」：令和 5 年 6 月発行、初版 500 部
 イ 市民活動団体マッチングリスト ：令和 5 年 8 月発行、初版 200 部

(6) さんさんまちサポセミナーの開催について

	日時およびテーマ	受講者数
1	7 月 15 日（土）10：00～11：30 「活動継続のための Z o o m 活用術」 しがとせかい株式会社 代表取締役 中野 龍馬 氏	16 名
2	8 月 19 日（土）10：00～11：30 「9 割の人が誤解している S N S 戦略」 株式会社トリガーリング 代表取締役 綿島 光一 氏	13 名
3	9 月 2 日（土）10：00～11：30 「デザインの幅が広がる！ C a n v a の使い方講座」 Code For Kusatsu 副代表 奥村 美佳 氏	17 名
4	10 月 14 日（土）10：00～11：30 「団体運営をサポート！Google 活用術」 市民協働課職員	10 名
5	12 月 9 日（土）10：00～11：30 「コミュニティ通貨「ピワコ」でディープなまち歩きを」 滋賀県市町振興課 矢野 浩輝 氏 渡部 直子 氏	5 名
6	1 月 27 日（土）9：00～12：00 「ファシリテーター養成講座 基礎編」 福知山公立大学 地域経営学部 教授 谷口 知弘 氏	11 名

7	2月9日（金）13：30～15：30 「ファシリテーター養成講座 オンライン編」 特定認定非営利活動法人しが NPO センター 事務局長 西川 実佐子 氏	6 名
8	3月9日（土）10：00～11：30 「新たな資金調達のカタチ クラウドファンディング」 合同会社 MediArt 代表社員 植田 淳平 氏	5 名

(7) 守山市民交流センター「さんさん守山」について

ア 施設の管理運営について

市民活動スペース「交流室」、「サロンルーム」、「ミーティング室」について、市内で活動する市民活動団体により多く利用いただけるよう、活用事例等の紹介など、更なる周知に努める。引き続き施設の適宜・適切な修繕等に取り組んでいく。

- ・広報もりやま（令和5年11月1日号）に特集記事を掲載

本会議での質問やあり方研究会での“市民活動スペースの利用方法が市民活動団体に周知できていない”とのご指摘を受けて実施。広報もりやまに掲載することで、市内の市民活動団体および市民への周知を図る。

イ 市民活動フェスタの開催について

- ・開催日時：11月18日（土）および11月19日（日）
- ・主な内容：活動展示、ステージ発表、体験コーナー、キッチンカーなど

3 中間支援組織の構築に向けた取組

(1) 市民や利用団体の意見を踏まえた中間支援組織の構築

本市に求められる「中間支援組織」の機能やそれに見合う団体や人材の情報など、本市の地域性および必要性を具備した中間支援組織を構築するため、市民活動団体や専門家からなる研究会を組織する。

【守山市民間支援組織あり方研究会委員】

敬称略

	所 属 名	職 名	名 前
1	花園大学社会福祉学部	准教授	深川 光耀
2	特定非営利活動法人まちづくりスポット大津	理事	遠藤 恵子
3	公益財団法人草津市コミュニティ事業団	事務局長	織田 泰行
4	合同会社 Mitte	代表社員	佐子 友彦
5	手しごとの会	会長	三重 有美子
6	環境保護団体 あちゃはぴ		八尋 由佳
7	社会福祉法人守山市社会福祉協議会	事務局次長	小島 健史
8	公益財団法人守山市文化体育振興事業団	事務局長	原田 秀雄

【開催日時等】

○第一回

〈日 時〉 令和 5 年 5 月 30 日(火) 午後 6 時から午後 8 時 30 分まで

〈テーマ〉 本市の市民活動についての現状と課題の共有

○第二回

〈日 時〉 令和 5 年 7 月 6 日(木) 午後 6 時から午後 8 時まで

〈テーマ〉 中間支援組織を有効に機能させるために具体的に必要なこと

○第三回

〈日 時〉 令和 5 年 8 月 22 日(火) 午後 6 時から午後 8 時まで

〈テーマ〉 市民活動を後押しする拠点のあり方、担う人材・体制について

○第四回

〈日 時〉 令和 5 年 9 月 26 日(火) 午後 6 時から午後 8 時まで

〈テーマ〉 提言書(案)について、市民交流センターの老朽化について等

○第五回(最終)

〈日 時〉 令和 5 年 11 月 16 日(木) 午後 6 時から午後 8 時まで

〈テーマ〉 提言書(案)について、市民活動コーディネーター養成講座について

(2) 中間支援組織を担う人材の発掘・育成

中間支援組織を担う人材の発掘・育成するため、各分野の専門組織や団体・大学に協力を依頼し、助言や紹介を求めていく。また、広く人材募集の情報発信を行うとともに、コーディネーター養成講座を開催し、人材の育成に努める。

ア 「さんさん守山」市民活動コーディネーター養成講座

(ア) 趣旨：

市民活動の拠点である「守山市民交流センター」において、人・市民活動団体・行政をつなぎ、市民活動に関する相談、情報提供および課題解決に向けた専門家の紹介など、団体と様々な資源とをコーディネートし、市民活動団体に寄り添った伴走型の支援ができる人材を育成・発掘するため。

(イ) 日程：

	日時およびテーマ	講 師	受講者数
1	11 月 23 日(木、祝) 10:00～12:00 「市民活動ってなに？」	遠藤 恵子さん (まちづくりスポット大津)	10 名
2	12 月 16 日(土) 10:00～12:00 「会議を進行する力・まとめる力」	西川 実佐子さん (しが NPO センター)	14 名
3	1 月 20 日(土) 10:00～12:00 「守山市の市民活動団体の現場から ～私のやりたいことって?～」	織田 泰行さん (草津市コミュニティ事業団)	10 名
4	3 月 9 日(土) 10:00～12:00 「まちづくりの実践 1」	深川 光耀さん (花園大学 准教授)	8 名
5	3 月 9 日(土) 13:00～15:00 「まちづくりの実践 2」		

(ウ) 場所：

守山市民交流センター サロンルーム（守山市守山二丁目 16-45）

(エ) 対象者：

- ・ 活動している人を支える役割に興味のある人
- ・ 団体でコーディネーター的役割を担っている人
- ・ 市民活動に参加している人
- ・ 市民活動にこれから参加しようとしている人
- ・ いずれかの方で、原則、5 回の日程をすべて受講できる人

(オ) 申込人数：

定員 15 名に対して 17 名の申込（うち 6 名が全講座を受講）

(3) 守山市におけるこれからの中間支援組織のあり方に関する提言 ・ ・ ・ 別紙 6